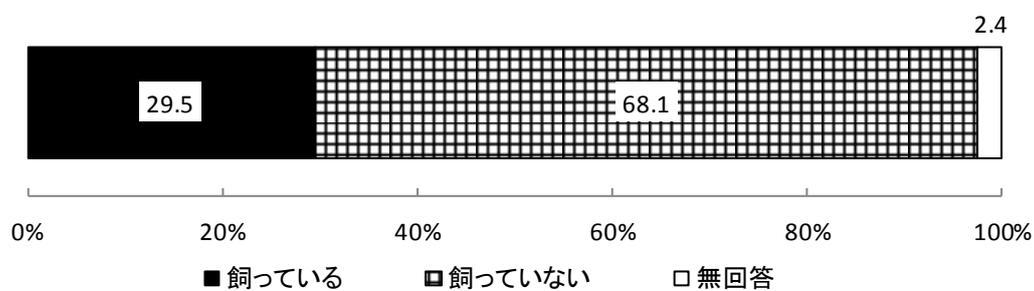


10. 動物の愛護管理について

10-1. ペット動物の飼育状況

Q10-1 あなたやあなたの家族はペット動物を飼っていますか。(〇は1つ)

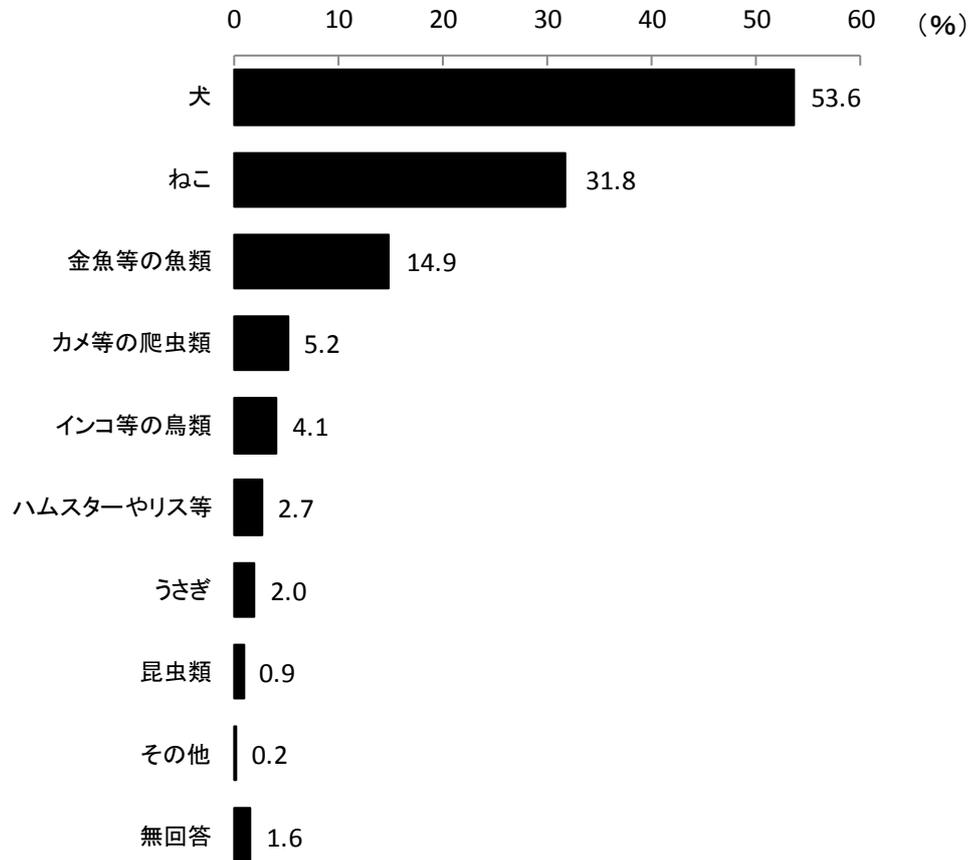


ペット動物の飼育状況については、「飼っている」が29.5%、「飼っていない」が68.1%となっている。

10-2. 飼育している動物

【Q10-1で「1. 飼っている」と回答した方に】 (n=444)

Q10-2 飼育している動物を次の中から選んで下さい (〇はいくつでも)

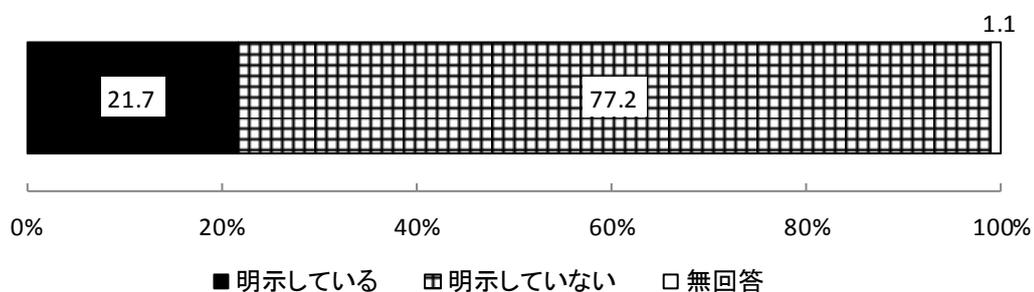


ペット動物を飼っている人が飼育している動物の種類は、「犬」が53.6%と最も高く、次いで「ねこ」が31.8%、「金魚等の魚類」が14.9%、「カメ等の爬虫類」が5.2%、「インコ等の鳥類」が4.1%、「ハムスターやリス等」が2.7%などの順となっている。

10-3. 飼主の氏名や住所など明示の有無

【Q10-2で「1. 犬」又は「2. ねこ」を飼っていると回答した方に】(n=355)

Q10-3 飼育している犬やねこに、名札（迷子札）やマイクロチップ等を装着し、飼主の氏名や住所などが分かるように明示していますか。（○は1つ）

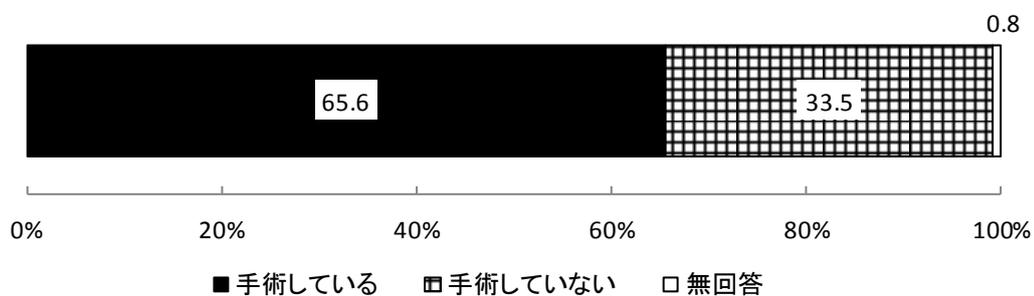


飼育している犬やねこへの、飼主の氏名や住所などの明示は、「明示している」が 21.7%、「明示していない」が 77.2%となっている。

10-4. 去勢又は不妊の手術の有無

【Q10-2で「1. 犬」又は「2. ねこ」を飼っていると回答した方に】(n=355)

Q10-4 飼育している犬やねこは、去勢又は不妊の手術を行っていますか。(○は1つ)

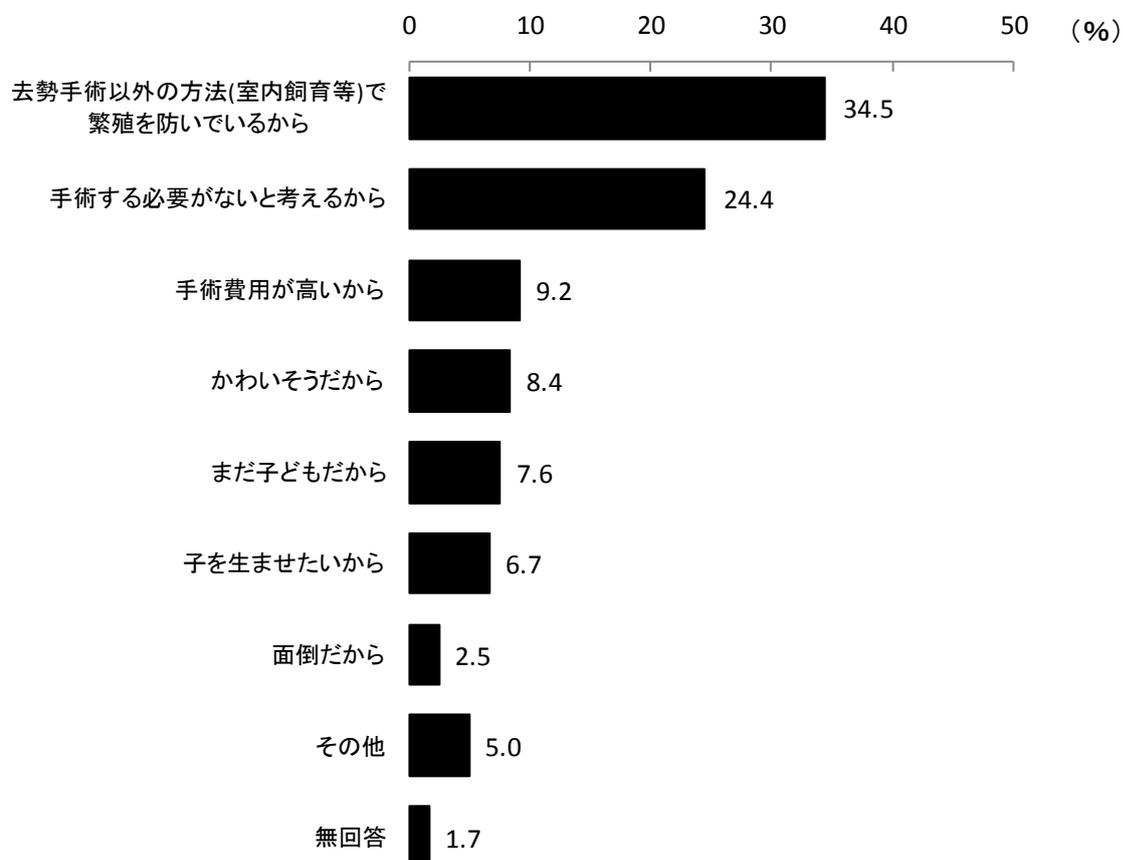


飼育している犬やねこに、去勢又は不妊の手術を行っているかについて、「手術している」が 65.6%、「手術していない」が 33.5%となっている。

10-5. 去勢又は不妊の手術を行わない理由

【Q10-4で「2. 手術していない」と回答した方に】 (n=119)

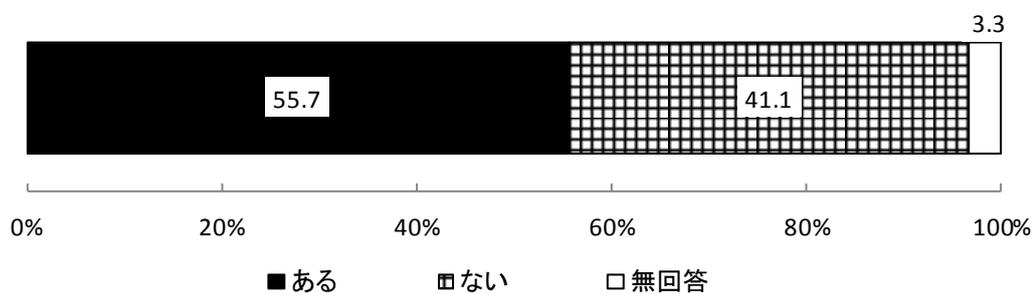
Q10-5 去勢又は不妊の手術を行わない理由は何ですか。(〇は1つ)



去勢又は不妊の手術を行わない理由について、「去勢手術以外の方法(室内飼育等)で繁殖を防いでいるから」が34.5%と最も高く、次いで「手術する必要がないと考えるから」が24.4%、「手術費用が高いから」が9.2%、「かわいそうだから」が8.4%などの順となっている。

10-6. 他人のペットの飼育に迷惑を感じたことの有無

Q10-6 あなたは、他人がペット動物を飼っていることによって、迷惑を感じたことがありますか。(〇は1つ)

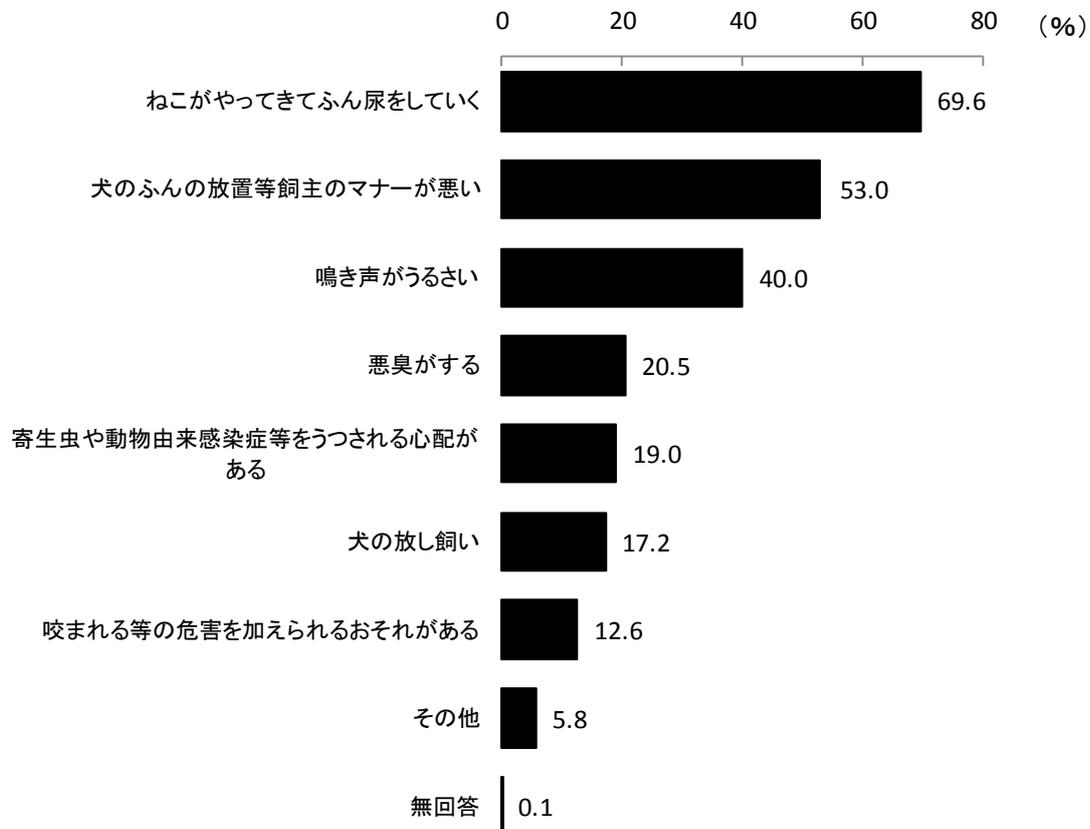


他人のペット動物の飼育について、迷惑を感じたことが「ある」が 55.7%、「ない」が 41.1%となっている。

10-7. 他人のペットの飼育に感じた迷惑

【Q10-6で「1. ある」と回答した方に】 (n=838)

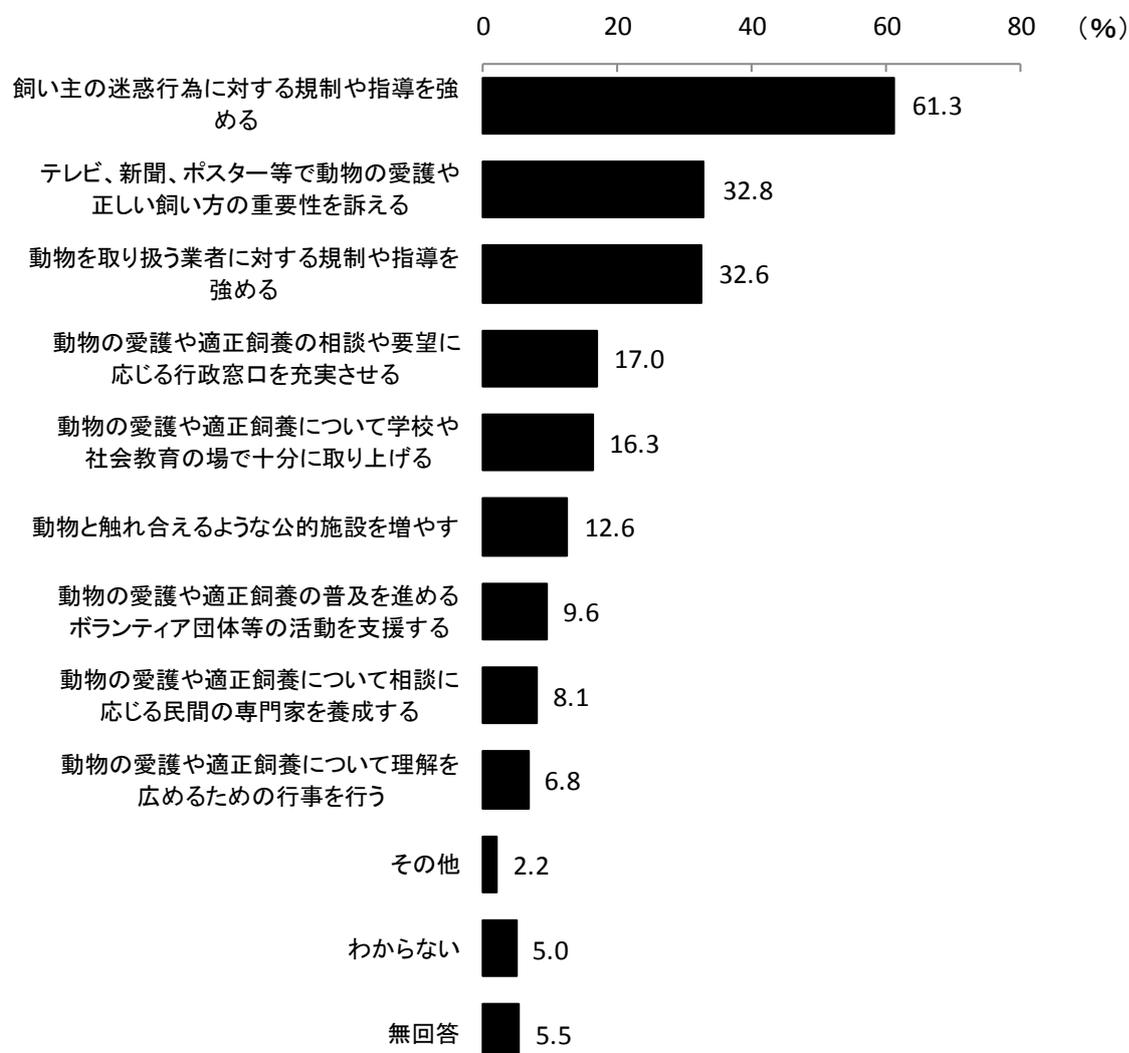
Q10-7 どのようなことに迷惑を感じましたか。(〇はいくつでも)



迷惑を感じたことは、「ねこがやってきてふん尿をしていく」が 69.6%と最も高く、次いで「犬のふんの放置等飼主のマナーが悪い」が 53.0%、「鳴き声がうるさい」が 40.0%、「悪臭がする」が 20.5%などの順となっている。

10-8. 動物の愛護や適正な飼育の推進のために、行政が取り組むべきこと

Q10-8 あなたは、動物の愛護や適正な飼育の推進のために、行政が取り組むべきことは何だと思いますか。(〇は3つまで)



動物の愛護や適正な飼育の推進のために、行政が取り組むべきことは、「飼い主の迷惑行為に対する規制や指導を強める」が61.3%と最も高く、次いで「テレビ、新聞、ポスター等で動物の愛護や正しい飼い方の重要性を訴える」が32.8%、「動物を取り扱う業者に対する規制や指導を強める」が32.6%などの順となっている。